



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 **santec Holdings株式会社** 上場取引所 東  
コード番号 6777 URL <https://www.santec.com/jp>  
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）鄭 元鎬  
問合せ先責任者（役職名）執行役員経営管理本部長（氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月9日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨）

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	11,997	56.9	3,865	120.5	3,899	74.7	2,669	66.9
2024年3月期中間期	7,647	14.6	1,752	3.4	2,232	8.5	1,599	7.1

（注）包括利益 2025年3月期中間期 2,767百万円（34.0％） 2024年3月期中間期 2,064百万円（7.5％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	226.97	—
2024年3月期中間期	136.01	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	26,653	19,915	74.7	1,693.39
2024年3月期	25,828	17,735	68.7	1,508.08

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 19,915百万円 2024年3月期 17,735百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2025年3月期	—	70.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	70.00	140.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	16.6	6,300	13.2	6,400	2.2	4,200	9.0	357.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	11,961,100株	2024年3月期	11,961,100株
2025年3月期中間期	200,601株	2024年3月期	200,601株
2025年3月期中間期	11,760,499株	2024年3月期中間期	11,760,499株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は2024年11月8日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 当中間期の経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前中間期	当中間期	前年同期比増減	
売上高	7,647	11,997	4,349	56.9%
営業利益	1,752	3,865	2,112	120.5%
経常利益	2,232	3,899	1,667	74.7%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,599	2,669	1,069	66.9%

当中間連結会計期間(2024年4月1日から2024年9月30日まで)の世界情勢は、米中貿易摩擦、ロシア・ウクライナ情勢及び中東情勢の長期化、為替の不安定な変動など、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは2025年3月期の基本方針として「高付加価値の新製品開発と市場牽引」を掲げ、事業活動に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間の売上高は11,997百万円(前中間期比56.9%増)となりました。これは、光通信用の光測定器の販売が好調に推移したことによるものです。

営業利益は3,865百万円(同120.5%増)、経常利益は3,899百万円(同74.7%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は2,669百万円(同66.9%増)となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりです。

## ① 光部品関連事業

(単位：百万円)

	前中間期	当中間期	前年同期比増減	
売上高	1,359	1,519	159	11.7%
セグメント利益	47	101	54	115.1%

当事業では、主に光伝送機器メーカーに対して光モニタ、光アッテネータ、光フィルタ等の光通信用部品を提供しております。また、LCOS技術を利用した空間光変調器を光計測、光加工、光情報処理分野に提供しております。

当中間連結会計期間の売上高は1,519百万円(前中間期比11.7%増)となりました。光通信関連市場における在庫調整が落ち着きを見せ、一部の顧客・製品において所要の回復がありました。セグメント利益は101百万円となり、製品ミックスの影響に伴い、前年同期のセグメント利益47百万円と比べ115.1%増益となりました。

## ② 光測定器関連事業

(単位：百万円)

	前中間期	当中間期	前年同期比増減	
売上高	5,811	9,643	3,832	66.0%
セグメント利益	1,642	3,721	2,078	126.5%

当事業には(1)光通信用光測定器事業、(2)産業用光測定器事業、(3)医療用光測定器事業が含まれております。光通信用光測定器の販売が好調に推移し、当中間連結会計期間の売上高は9,643百万円(前中間期比66.0%増)となりました。セグメント利益は3,721百万円となり、前年同期のセグメント利益1,642百万円に比べて126.5%増益となりました。

光通信用光測定器につきましては、中国における光学特性検査装置及び北米におけるケーブル検査装置の販売が好調に推移しました。

産業用光測定器につきましては、中国における医療用及びレーザー溶接検査用光源の販売が好調に推移しました。

医療用光測定器につきましては、米国を中心とした光学式眼内寸法測定装置(製品名:ARGOS®)の販売が前年同期並みで推移しました。

今後の見通しにつきましては、以下のとおりです。

光部品関連事業につきましては、顧客の在庫調整が一段落し、当社グループ製品に対する需要は緩やかに回復するものと見込んでおります。

光通信用光測定器事業につきましては、当中間期に比べて需要の程度は落ち着く見通しですが、ネットワークインフラ及びデータセンターへの投資の需要にともない、国内外の光伝送機器メーカーからの引き合いは底堅く推移するものと見込んでおります。

産業用光測定器事業につきましては、半導体用シリコンウエハの製造にかかる設備投資の需要が底堅く推移するものと見込んでおります。

医療用光測定器事業につきましては、立ち上がりの時期で急速に伸長した過年度に比べて、需要が安定的に推移するものと見込んでおります。

その他の事業のシステム・ソリューション事業につきましては、ランサムウェア対策ソフトウェアの受注が堅調に推移するものと見込んでおります。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当中間連結会計期末の総資産は、前連結会計年度末(25,828百万円)に比べ824百万円増加し、26,653百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加と土地の取得によるものであります。

## ② 負債

当中間連結会計期末の負債は、前連結会計年度末(8,092百万円)に比べ1,354百万円減少し、6,738百万円となりました。これは主に未払法人税等、支払手形及び買掛金、前受金等のその他の流動負債が減少したことによるものであります。

## ③ 純資産

当中間連結会計期末の純資産は、前連結会計年度末(17,735百万円)に比べ2,179百万円増加し、19,915百万円となりました。これは利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表した数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「2025年3月期連結業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,373,250	10,638,968
受取手形、売掛金及び契約資産	4,694,229	3,170,417
電子記録債権	42,026	67,465
有価証券	75,235	—
商品及び製品	979,106	917,705
仕掛品	611,588	574,132
原材料	891,952	970,128
その他	1,140,954	877,008
貸倒引当金	△12,872	△12,182
流動資産合計	17,795,470	17,203,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,240,633	1,234,735
機械装置及び運搬具(純額)	41,784	65,979
土地	1,592,577	2,765,916
リース資産(純額)	30,853	42,028
建設仮勘定	51,353	18,094
その他(純額)	834,834	811,770
有形固定資産合計	3,792,036	4,938,524
無形固定資産		
のれん	742,528	655,410
その他	530,763	432,098
無形固定資産	1,273,291	1,087,509
投資その他の資産		
投資有価証券	2,321,399	2,794,008
長期貸付金	169,175	155,767
その他	476,952	473,859
投資その他の資産合計	2,967,527	3,423,636
固定資産合計	8,032,855	9,449,670
資産合計	25,828,326	26,653,314

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	882,196	696,061
電子記録債務	783,384	669,045
1年内返済予定の長期借入金	253,472	247,512
未払法人税等	1,891,023	1,121,414
賞与引当金	190,066	265,471
役員賞与引当金	95,427	131,626
その他	1,506,930	1,246,158
流動負債合計	5,602,501	4,377,288
固定負債		
長期借入金	1,717,610	1,593,854
退職給付に係る負債	65,506	58,709
資産除去債務	27,949	28,112
その他	678,996	680,273
固定負債合計	2,490,062	2,360,950
負債合計	8,092,564	6,738,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	10,574,636	12,655,906
自己株式	△97,649	△97,649
株主資本合計	16,665,019	18,746,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,107	603,759
為替換算調整勘定	859,634	565,027
その他の包括利益累計額合計	1,070,742	1,168,787
純資産合計	17,735,761	19,915,075
負債純資産合計	25,828,326	26,653,314

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	7,647,657	11,997,515
売上原価	3,665,302	5,166,649
売上総利益	3,982,355	6,830,865
販売費及び一般管理費	2,229,586	2,965,483
営業利益	1,752,768	3,865,382
営業外収益		
受取利息	74,630	129,948
受取配当金	4,005	6,014
受取賃貸料	25,302	32,220
為替差益	377,060	—
複合金融商品評価益	10,170	18,091
その他	15,883	29,568
営業外収益合計	507,052	215,844
営業外費用		
支払利息	1,145	3,213
為替差損	—	153,849
賃貸不動産関係費用	17,959	22,600
原材料売却損	6,094	—
その他	2,553	1,841
営業外費用合計	27,752	181,505
経常利益	2,232,068	3,899,721
特別利益		
投資有価証券売却益	92,597	8,134
投資有価証券償還益	4,528	—
特別利益合計	97,126	8,134
特別損失		
固定資産除却損	235	0
投資有価証券売却損	911	530
特別損失合計	1,147	530
税金等調整前中間純利益	2,328,047	3,907,325
法人税等	728,521	1,238,030
中間純利益	1,599,525	2,669,294
親会社株主に帰属する中間純利益	1,599,525	2,669,294



## (中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,599,525	2,669,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,474	392,652
為替換算調整勘定	399,568	△294,607
その他の包括利益合計	465,042	98,044
中間包括利益	2,064,568	2,767,339
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,064,568	2,767,339
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,328,047	3,907,325
減価償却費	257,705	278,089
のれん償却額	44,847	48,048
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,086	△6,488
賞与引当金の増減額(△は減少)	43,445	78,161
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,088	36,198
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,130	△177
受取利息及び受取配当金	△78,636	△135,963
支払利息	1,145	3,213
為替差損益(△は益)	△214,336	12,934
複合金融商品評価損益(△は益)	△10,170	△18,091
投資有価証券売却損益(△は益)	△91,685	△7,604
投資有価証券償還損益(△は益)	△4,528	—
固定資産除却損	235	0
売上債権の増減額(△は増加)	458,390	1,397,472
棚卸資産の増減額(△は増加)	△431,693	△4,581
仕入債務の増減額(△は減少)	81,508	△188,893
未払消費税等の増減額(△は減少)	△170,983	△48,288
その他	△252,960	△337,533
小計	1,955,459	5,013,821
利息及び配当金の受取額	73,985	134,386
利息の支払額	△1,145	△3,213
法人税等の支払額	△1,002,103	△1,644,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,026,196	3,500,032
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△155,326
有形固定資産の取得による支出	△205,919	△1,391,026
無形固定資産の取得による支出	△26,068	△7,510
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△316,391	△104,191
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	518,980	224,434
貸付金の回収による収入	15,714	3,913
その他	1,659	1,446
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,026	△1,428,261
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△63,000	△129,716
配当金の支払額	△589,082	△585,085
リース債務の返済による支出	△1,501	△30,058
財務活動によるキャッシュ・フロー	△653,583	△744,860
現金及び現金同等物に係る換算差額	319,597	△206,445
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	680,184	1,120,465
現金及び現金同等物の期首残高	6,096,888	9,373,250
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,777,072	10,493,716

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,359,795	5,811,092	7,170,887	476,770	7,647,657
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,359,795	5,811,092	7,170,887	476,770	7,647,657
セグメント利益	47,398	1,642,944	1,690,343	62,425	1,752,768

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,519,241	9,643,875	11,163,116	834,398	11,997,515
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,519,241	9,643,875	11,163,116	834,398	11,997,515
セグメント利益	101,933	3,721,705	3,823,639	41,743	3,865,382

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。